

ミラクールU600



屋根用遮熱(高日射反射率)塗料

柔軟性アクリルウレタン樹脂遮熱塗料(溶剤型)

MIRACOOOL



特殊顔料が効果的に太陽光を反射します。(特に近赤外線領域)

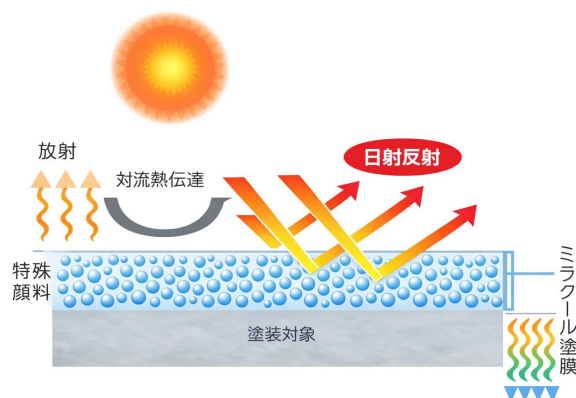
- ▶ 温度上昇を防ぎます。

ウレタン防水層の補修に最適な柔軟性に優れた塗膜を形成します。

- ▶ 素材への優れた密着性能を発揮します。

塗料の粘性制御により、作業性に優れます。

- ▶ 凸凹部のエッジ部へも、しっかり塗りこむことができます。



■概要

ミラクールU600はウレタン樹脂を主成分とし、ウレタン塗布防水層に適した遮熱(高日射反射率)塗料です。素材の弾力的な挙動に良く追従するため、経時劣化が極めて少なく素材との強力な付着性能を発揮します。屋根表面温度の上昇を抑制しますので、防水層の熱劣化を抑えることができます。

環境省による環境技術実証事業(ETV)で遮熱効果の実証試験を行った製品となりますので、安心してご使用頂けます。

■塗膜性能

項目	試験方法	結果
付着性	ウレタン防水材への一次付着	100/100
耐水性	常温水浸漬 2ヵ月	合格
耐酸性	5%硫酸浸漬120時間	合格
耐アルカリ性	5%水酸化ナトリウム浸漬120時間	合格
耐湿性	50°C×98%湿度 2ヵ月	合格
耐沸騰水性	耐沸騰水浸漬2時間	合格
屋外暴露	3年(埼玉県)	△E 0.51(変色なし)

■特徴

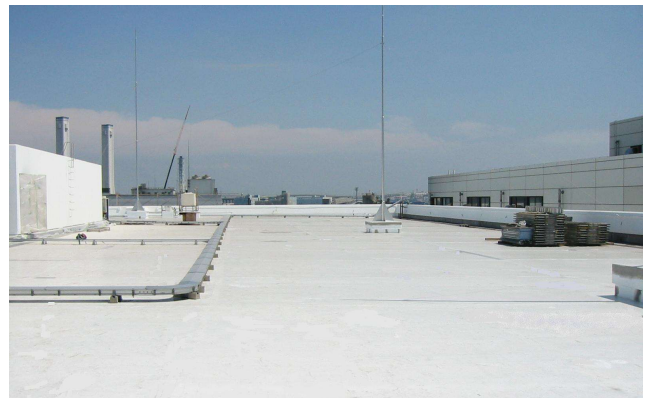
- (1) 乾燥及びタックフリー時間が早いいため、作業効率アップ及び汚染物質の付着を低減させることができます。
- (2) 塗料の粘性制御によりウレタン防水材上の凹凸へのエッジカバーリングが良好になりました。
- (3) ポリマーの画期的融合により、優れた対候性と低汚染性を発揮します。

■適用するウレタン防水材

基 材	乾燥性(23°C)	付 着 性	適 用 可 否
ウレタン材(2液手塗)	40 分	100/100	合 格
ウレタン材環境対応(2液手塗)	40 分	100/100	合 格
超速硬化スプレー材	40 分	100/100	合 格
ウレタン材(1液湿気硬化型)	40 分	100/100	合 格
FRP 材	40 分	100/100	合 格

ミラクールU600は各種ウレタン防水材への密着が良好です。

■施工事例



■ミラクールU600 標準色



クールホワイト



ホワイトグレー



クールグレー

◎この色見本と実際の仕上がりとは多少異なる場合があります。
◎塗板をご希望される場合は別途お申し付け下さい。
◎この色見本の内容については、予告なく変更することがありますので予めご了承ください。

○荷姿

15kg/セット(主剤:9kg 硬化剤:6kg)

屋根用遮熱(高日射反射率)塗料
柔軟性アクリルウレタン樹脂遮熱塗料(溶剤型)

■ミラクールU600(クールホワイト・ホワイトグレー・クールグレー)
【ウレタン塗膜防水への遮熱塗装仕様】

表中の配合比は重量比

工 程	使用塗料とその処理	塗装方法	所要量 (kg/m ²)	塗装間隔 (23℃)	ウェット 膜厚 (μm)	
1	下地調整 ★1	土泥、苔などの汚れのある場合は加圧水洗を行い、よく乾燥させてください。 表面にゴミが付着している場合はエアブローまたはハケで取り除いてください。				
2	下 塗	ミラクールU600 各色 主 剤(1缶) : 9.0kg 硬化剤(1缶) : 6.0kg 主剤:硬化剤 = 3 : 2 ※無希釈でご使用下さい。 ※可使時間4時間(23℃)	刷毛塗り 又は、 ローラー 塗り ★2-1	0.16~0.18	4時間~7日	120
3	上 塗	ミラクールU600 各色 主 剤(1缶) : 9.0kg 硬化剤(1缶) : 6.0kg 主剤:硬化剤 = 3 : 2 ※無希釈でご使用下さい。 ※可使時間4時間(23℃)	刷毛塗り 又は、 ローラー 塗り ★2-1	0.16~0.18	20時間~7日	120
	汚れ防止 (オプション)	AQクリア: 3.0kgまたは15.0kg 無希釈	ローラー 塗り ★2-3	0.02~0.04	-	-

別紙資料も必ずご参照ください。

★注釈につきましては塗装仕様書の注意点をご参照ください。
施工上の注意点もご参照ください。

■ミラクールU600(クールホワイト・ホワイトグレー・クールグレー)

【塗装仕様の注意点】

- ★1 ・錆発生箇所は電動工具、手工具を併用して錆を入念に除去してください。ケレン箇所はミラクールSⅡプライマーにて、作業環境や屋根形状により十分な錆の除去ができない場合はミラクール強化防錆コートにてタッチアップ塗装を行った後、下塗り施工を行ってください。
 - ・既存塗膜がある場合は活膜を残し、膨れ、割れ、浮きが見られる劣化塗膜は、周辺部分を含めて入念に除去してください。劣化塗膜には石綿が含まれる場合があります。法令に基づき、必ずアスベスト事前調査を実施してください。特に、2006年9月以前に建設・施工された建物では注意が必要です。
 - ・新設のガルバリウム鋼板には油分が付着していることが多いため、塗装する際は入念に油分を除去してください。ゴミ、砂塵、油分などの付着物は高圧水洗で除去してください。
 - ・水洗後は、十分乾燥させてください。
 - ★2-1 使用するローラーは、中長毛が適します。
 - ★2-3 使用するローラーは、中長毛または中毛が適します。上塗を十分乾燥させ、上塗と同日には塗装しないでください。AQクリアは青色に着色してありますが、施工後数日以降で青色は消えます。
- その他 既存素地の状態により、または仕上色が中彩色、濃彩色の場合は塗装工程が異なりますのでお問い合わせ下さい。外壁・タンクなどの垂直面への工程についてはお問い合わせ下さい。
- 表中の所要量は工事ロスを含んでおります。

【施工上の注意点】

ミラクルの遮熱効果を発揮するために次の項目を塗装工程上御注意下さい。

- ①気温5℃以下、湿度が85%以上又は換気が十分でなく結露が考えられる場合の塗装は、避けて下さい。
- ②塗装後6時間以内に降雨の恐れがある場合には作業を見合わせて下さい。
- ③塗料は、内容物が均一になるようによくはんして下さい。薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不良となりますので注意して下さい。
- ④所要量以上の厚塗りはしないで下さい。また、施工時に塗料溜まりができないように注意して下さい。塗料溜まりができてしまった場合には、刷毛で平滑にして下さい。凹部、入り隅部での割れの原因になります。
- ⑤サビが発生しやすい溶接部などの現場接合部については、入念な下地調整後、補修塗装を行って下さい。
- ⑥全面を塗装する前に、特に止めねじ部分を入念に塗装して下さい。(下塗り)
- ⑦未乾燥塗膜上への結露を防ぐため、塗装は結露発生可能性のある時間から6時間前までに終了して下さい。
- ⑧塗料、シンナー及び洗いは、下水道に流さないで下さい。
- ⑨風の強い日は塗装を見合わせて下さい。(目安として風速5m/秒以上)
- ⑩2液型塗料は塗料液に硬化剤を加えよくはんさせ、ポットライフ時間以内に使用して下さい。
- ⑪保存時は容器を密閉し、5℃～30℃の室内で保管して下さい。また、冷寒時に凍らせないように配慮下さい。

以上